



参加無料  
定員300名

# ライチョウ基金シンポジウム 2019

## ライチョウの未来と動物園の役割

「残そうニホンライチョウ!」をキーワードにクラウドファンディングで立ち上げたライチョウ基金。  
富山市ファミリーパークをはじめとする動物園では、ライチョウが自然の中で安定的に存続できる未来を見すえ、飼育繁殖技術の確立に取り組んでいます。様々な活動の中で、動物園がライチョウの未来にできることは何かを考えます。

日時

2019年2月3日(日) 13:30~16:00

場所

富山県総合福祉会館 サンシップ・福祉ホール  
〒930-0094 富山県富山市安住町5-21 TEL:076-432-6141

内容

【第1部】基調講演 1.富山のライチョウを守るために  
講演者:松田 勉(富山雷鳥研究会 事務局長)  
2.ライチョウの野生復帰に向けて  
講演者:牛田一成(中部大学創発学術院 教授)

【第2部】報告 1.生息地での保全の取り組み  
2.動物園での保全の取り組み

【第3部】総合討論 ライチョウの未来と動物園の役割



主催: 公益財団法人富山市ファミリーパーク公社  
〒930-0151 富山県富山市古沢254 TEL:076-434-1234 FAX:076-434-1208  
Email:raichousympo@toyama-familypark.jp  
後援: 富山市、公益社団法人日本動物園水族館協会



## プログラム

13:00 開場

13:30 開会・ご挨拶

13:40 【第1部】 基調講演

### 1. 富山のライチョウを守るために

講演者: 松田 勉 (富山雷鳥研究会 事務局長)

### 2. ライチョウの野生復帰に向けて

講演者: 牛田一成 (中部大学創発学術院 教授)

14:20 【第2部】 報告

### 1. 生息地での保全の取り組み

報告者: 福田 真 (環境省信越自然環境事務所野生生物課 希少生物係長)

### 2. 動物園での保全の取り組み

報告者: 秋葉由紀 ((公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会 ライチョウ計画管理者)  
富山市ファミリーパーク動物課 動物調整係 主査

15:00 休憩

15:10 【第3部】 総合討論

## ライチョウの未来と動物園の役割

コーディネーター: 山本茂行 (富山市ファミリーパーク名誉園長)

討論者: 松田 勉

牛田一成

福田 真

秋葉由紀

石原祐司 (富山市ファミリーパーク園長)

16:00 閉会



## ライチョウ基金シンポジウム参加申込

以下の必要事項を 電話、FAX、Eメール で、富山市ファミリーパークまで

- 参加される方のお名前(全員分)
- 代表者のご連絡先(電話番号)

定員(300名)に達しましたら、応募を終了させていただきます。

公益財団法人富山市ファミリーパーク公社

TEL: 076-434-1234 FAX: 076-434-1208 Email: raichousympo@toyama-familypark.jp

申込締切  
2019  
1月28日  
(月)



FAX  
申込用紙

## ライチョウ基金シンポジウム 2019

下記の必要事項をご記入の上、右記のFAX番号までお送りください。

公益財団法人富山市ファミリーパーク公社

FAX: 076-434-1208

(フリガナ)

氏名

電話番号



※ご記入いただいた個人情報は、本シンポジウムのみで使用し、その他の目的には使用いたしません。